

# 2017年入学生・2018年入学生の PROG結果と就職内定

東北芸術工科大学 IR推進室

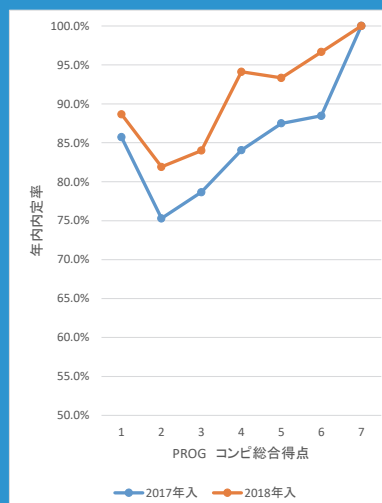
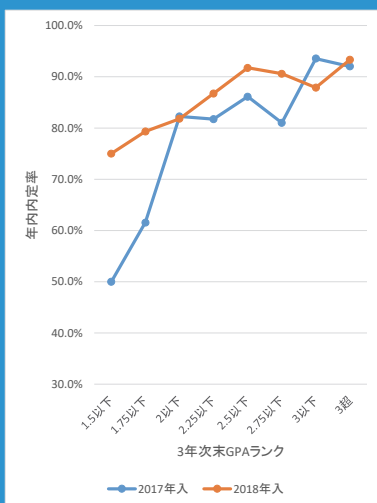
## 目次

- ・PROGについて複数年のデータを用い、以下の3つの分析結果を説明する。
- 1. 2017年入学生・2018年入学生の3年次末通算GPA、3年次時点のPROGの結果と4年次年内内定率
- 2. 2018年入学生の3年次時点のPROGの結果と就職満足度
- 3. 2018年入学生の3年次時点のPROGの結果と就職先の職種

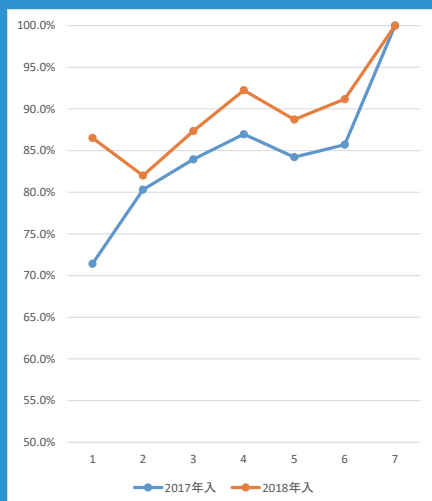
## 2017年入学生・2018年入学生の3年時末の通算GPA, 3年次時点のPROGの結果と4年次年内内定率

- ・東北芸術工科大学のGPAは(A=4, B=3, C=2, D=1, F=0)として全履修科目の結果から4点以下の値が与えられる,
- ・人数から配慮し, 0.25点単位でランク分類
- ・分析対象者数: 進学者や留年者を除き, 2017年入学生が454名, 2018年入学生が488名.
- ・PROGは大分類・中分類の指標レベルをみる.
  - ・PROG非受験者がいるため, PROG分析対象の学生数は2017年入学生が423名, 2018年入学生が478名.

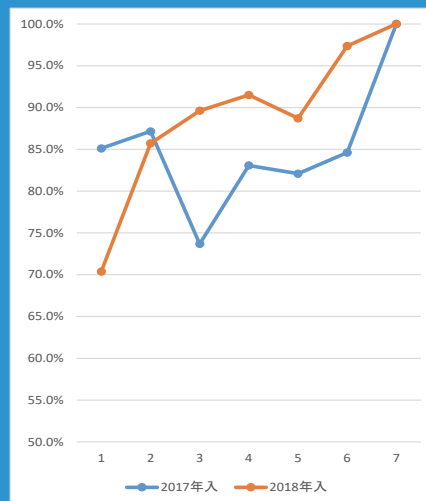
## 3年次末通算GPA, コンピテンシー総合



## 自信創出力



## 実践力



## 2年間のデータでの通算GPAランクと年内内定率, 相関係数

GPAランク	年内内定率
1.5以下	58.3%
1.75以下	72.7%
2以下	78.6%
2.25以下	87.0%
2.5以下	89.5%
2.75以下	86.2%
3以下	89.6%
3超	94.7%
相関係数	0.920
年度間相関	0.488

- ・相関係数はランク別での8データによる
- ・年度間相関係数はそれほど高くない

## 2年間のデータでのPROGと年内内定率, 相関係数

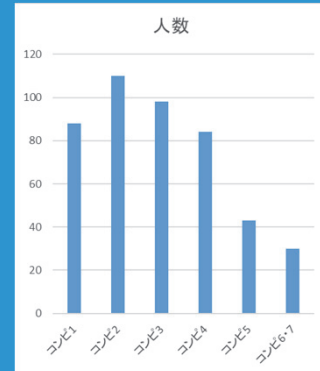
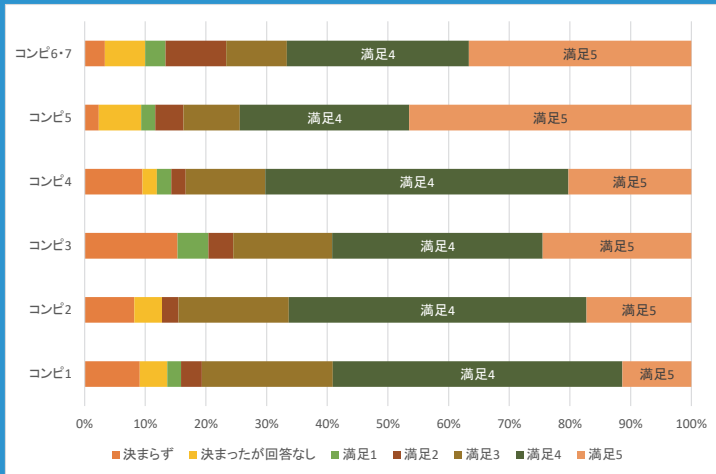
	リテラシー総合	コンピテンシー総合	対人基礎力	対自己基礎力	対課題基礎力	親和力	協働力	統率力	感情制御力	自信創出力	行動持続力	課題発見力	計画立案力	実践力
1	79.2%	87.7%	84.5%	85.6%	81.5%	80.0%	84.1%	86.1%	87.1%	80.3%	84.4%	85.6%	83.8%	77.2%
2	77.6%	79.0%	81.4%	81.5%	81.4%	82.6%	83.6%	87.3%	83.1%	81.3%	86.2%	83.6%	83.7%	86.3%
3	87.1%	81.3%	84.6%	85.8%	87.6%	87.4%	85.6%	77.6%	86.8%	85.6%	86.1%	85.6%	84.5%	83.0%
4	80.5%	89.3%	90.7%	86.0%	88.5%	87.1%	84.9%	87.7%	82.7%	89.7%	81.9%	85.6%	86.9%	87.0%
5	84.3%	90.3%	84.5%	88.9%	83.1%	88.7%	82.5%	84.1%	84.2%	86.2%	86.4%	83.1%	86.0%	85.3%
6	89.4%	92.9%	90.3%	88.7%	89.6%	87.4%	90.8%	95.6%	92.1%	88.4%	91.0%	87.9%	88.9%	92.2%
7	89.0%	100.0%	92.9%	92.9%	96.6%	89.7%	96.2%	91.3%	89.3%	100.0%	87.0%	90.5%	93.5%	100.0%
相関係数	0.80	0.81	0.78	0.86	0.81	0.88	0.75	0.53	0.49	0.87	0.49	0.63	0.90	0.88
傾き	1.8%	2.6%	1.5%	1.4%	2.0%	1.4%	1.7%	1.4%	0.8%	2.6%	0.6%	0.7%	1.5%	2.9%
年度間 相関	-0.39	0.91	0.34	0.27	0.29	0.74	0.14	0.49	-0.41	0.84	-0.72	-0.64	-0.13	0.31

- ・ 傾き：PROGレベルの値が1上がると年内内定率が何%上がるか。直線回帰による

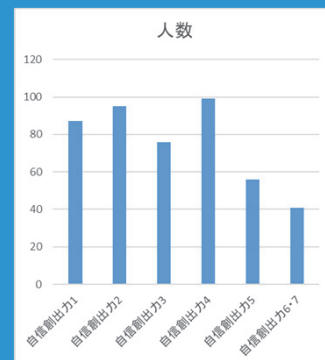
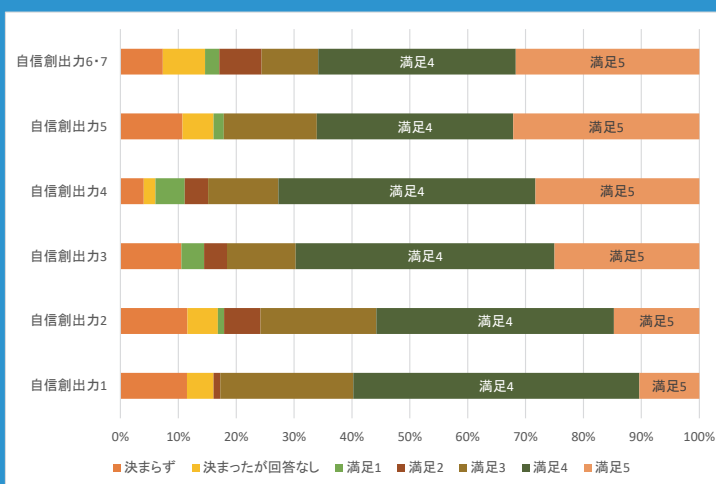
## 2. 2018年入学生の3年次に受けたPROGの結果と就職満足度

- ・ 卒業式時の進路となる就職先への満足度：5段階アンケート。
- ・ 前項で注目したコンピテンシー総合と自信創出力について、その得点と満足度の相関を見る。

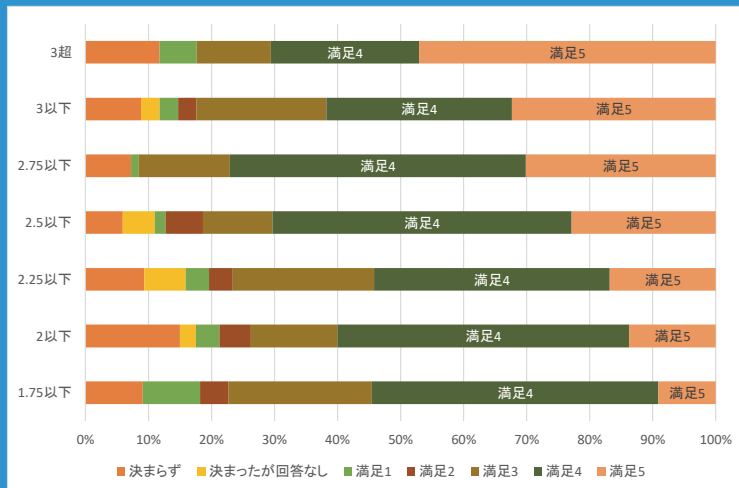
## コンピテンシー総合



## 自信創出力（対自己基礎力に属する中分類要素）



## GPAランク

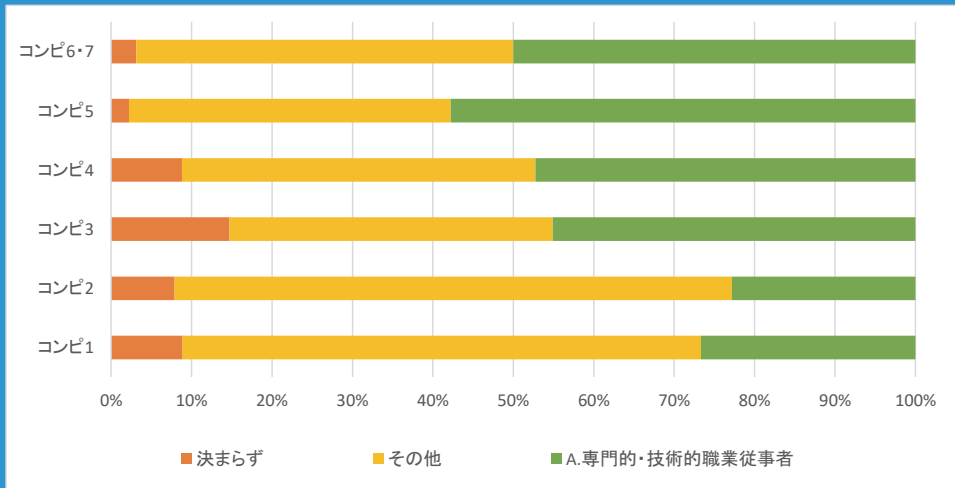


- ・はっきりとした関係は見える
- ・強い境目となるGPAは見られず、「大学での成績が良いほどよい」といういわば当たり前の結果

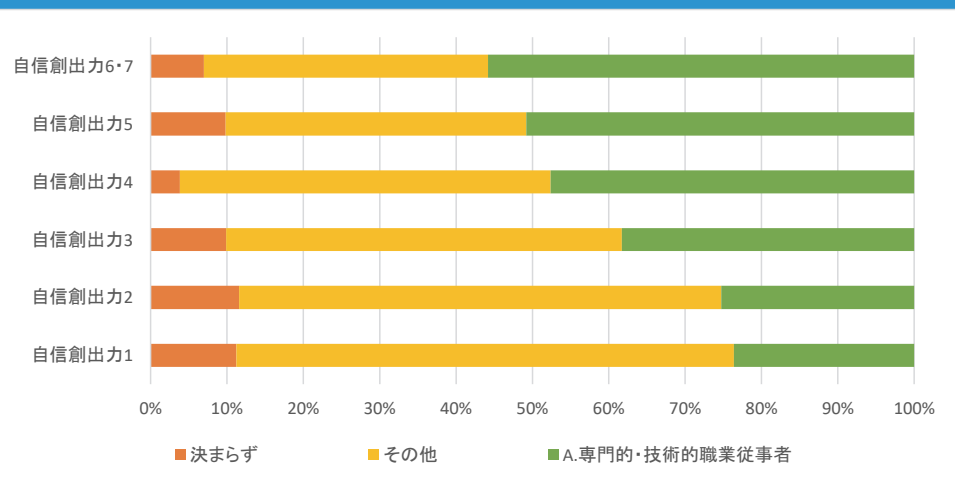
## 3. 2018年入学生の3年次時点のPROGの結果と就職先の職種

- ・本学キャリアセンターでは、学生の職種について次の項目で分類している。
  - A. 専門的・技術的職業従事者（デザイナー、プログラマー・SE、ディレクター、公務員技術職、学芸員、編集者、建築設計、施工管理、教員、プロデューサー、演出）
  - B. 事務専従者（プランナー、総合事務、公務員行政職）
  - C. 販売従事者（営業・販売員）
  - D. サービス職業従事者（ホール接客・給仕、受付）
  - E. 保安職業従事者（自衛官・警察・消防、警備、交通誘導）
  - F. 農林漁業従事者
  - G. 生産工程従事者（製造・処理、組立、検査、作画）
  - H. 輸送・機械運転従事者（ドライバー）
  - I. 建設・採掘従事者（大工・とび職）
  - J. 運搬・清掃・包装等従事者（荷役、倉庫作業、配達）
  - K. 入社後に決定する
- ・これらのうち「A. 専門的・技術的職業」に従事できたかを分析

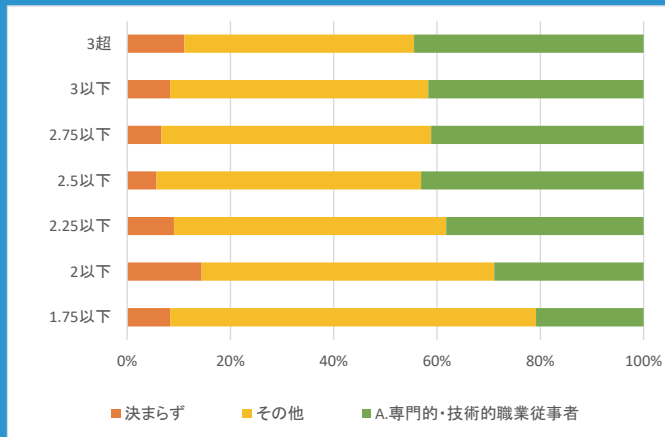
## コンピテンシー総合



## 自信創出力



## GPAランク



- ・ 3年次末GPAが $2$ を超えている場合、弱い関係性はあるが、大きな違いではない
- ・ 2以下では専門職の比率が急減
- ・ 2以下の学生に難しさがあることは、学生と付き合っている中である意味、よくわかっている

## まとめ

1. 3年次でのPROGの結果は年内就職内定率、就職先への満足度、専門職従事率に関係する
2. 得点の説明力、年度間の結果の安定性の両面でコンピテンシー総合および自信創出力（中分類）が特に効く
3. 3年次末GPAも就職内定率などとの関係性は強い。一方、コンピテンシー総合および自信創出力（中分類）は得点が $3$ が目安・境目となるような、予測判別に使える可能性がある。